## 個 別 事 業 計 画 書

所管部署:教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

事 業 名	学力充実講師配置事業	細事	事 業	名		新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る						
	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる			根拠法令等			
	(2)学校教育の充実						
事業計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 25 年度		年度	当該年度にお	おける事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
	基礎学力の定着と学力の向上を図るための手立てとし		平月	成22年度 予算			14,000
現状の課題	て、児童生徒の実態に応じた学級編成が必要。		平成23	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着を図り、きめ細やかな指導を行う		少人数学級の編成も可能とし、より きめ細やかな指導が可能になり、 基礎学力の積み上げと学力の向上 に結びつく。	14,000
具体的な実施 内 容	学力向上と少人数教育を行うための講師を配置し、基礎学力の定着と、きめ細かな指導に資する。	計	年度				
		画年度ごとの事業概	平 成 24 年		、数教育を行うための講 礎学力の定着を図り、き 算を行う	少人数学級の編成も可能とし、より きめ細やかな指導が可能になり、 基礎学力の積み上げと学力の向上 に結びつく。	14,000
事業の目的	基礎学力の定着と学力の向上を図り、新学習指導要領 が求める学力と、本市が期待する児童生徒像の確立に 寄与させる。	標 •	要と目標・				
	少人数学級の編成により、よりきめ細やかな指導が可能になり、まない。	事業費	平成25年度			少人数学級の編成も可能とし、より きめ細やかな指導が可能になり、 基礎学力の積み上げと学力の向上 に結びつく。	14,000
	能になり、基礎学力の定着と学力の向上に向けた体制 整備が確立できる。						